

環境基本計画評価検討部会（環境基本計画策定検討部会）における審議状況

1 設置目的等

京都市環境基本条例第9条に基づき策定した「京都市環境基本計画」について、本計画に掲げている基本施策等の進捗状況や環境指標の点検を行うなど、進行状況の点検・評価を行うため設置しています。

また、令和6年度京都市環境審議会にて、次期環境基本計画策定に向けた諮問を受け、「環境基本計画策定検討部会」を設置し、検討を進めています。

事務局は、環境政策局環境企画部環境総務課

2 審議状況

(1) 令和6年度

第1回 令和6年11月14日

議題1 次期京都市環境基本計画の策定について

議題2 京都市環境基本計画の進捗状況（令和5年度）について

議題3 次期京都市環境基本計画策定の論点について

審議資料及び会議録については以下のホームページに公開しています。

https://www.city.kyoto.lg.jp/templates/shingikai_kekka/kankyo/0000334751.html

第2回 令和7年2月27日

議題1 環境基本計画策定検討部会の進め方について

議題2 次期京都市環境基本計画の構成（案）について

議題3 市民等意見聴取方法について

審議資料及び会議録については以下のホームページに公開しています。

https://www.city.kyoto.lg.jp/templates/shingikai_kekka/kankyo/0000338185.html

(2) 令和7年度

第1回 令和7年5月14日

議題1 環境基本計画策定検討部会の進め方について

議題2 現行環境基本計画の全体評価・計画検討の状況について

議題3 次期京都市環境基本計画の構成・環境指標（案）について

議題4 ワークショップ（案）について

議題5 主体別行動指針の方向性について

審議資料及び会議録については以下のホームページに公開しています。

https://www.city.kyoto.lg.jp/templates/shingikai_kekka/kankyo/0000341694.html

3 審議状況を踏まえた、次期京都市環境基本計画の概要 資料3別紙

これまでの審議における主な御意見

- ・全体構成としては従来の計画を基礎にしつつ、統合的な取組をしっかりと共通の軸として打ち出していき、加えて新しい視点（ウェルビーイング、AI・テクノロジー）を持つことが重要である。
- ・環境に携わることがウェルビーイングに繋がるということをわかりやすく示すことが重要である。環境改善を感じている人ほどウェルビーイングが高いという関連性が見られるような指標により、その繋がりが示すことができれば画期的な例になる。
- ・取組の方向性を2030年と2050年に分けたことは非常に良い。さらに、客観的指標は2030年、主観指標は2050年を見据えるということで、ウェルビーイングはすぐに達成されるものでもないため、はっきりとした方向性が示されている。
- ・環境・経済・社会の統合的な課題解決として、経済が成長しても環境負荷が増えない、むしろ減るということを位置付け、それを政策目標とすることが望ましい。

4 今後の予定

8月 第2回環境基本計画策定検討部会

9月 第3回環境基本計画策定検討部会・環境基本計画評価検討部会※

※京都市環境基本計画の進捗状況（令和6年度）の評価について、
評価検討部会において審議を行う予定。

11月 第2回環境審議会（答申）

12月 パブリックコメント実施（分野別計画と一括で実施）

3月 次期環境基本計画策定